

山崎小学校の学級経営

学級経営目標

学級力のある学級集団づくり

基本方針

- ・子どもをよく観察する。(確かな見取り)
- ・子どもを「褒める」、「認める」、「許す」、「(しかけて)待つ」ことを大切にする。(価値付け・方向付け)
- ・「学級の合い言葉」、「朝の会・帰りの会」を柱とした意図的・計画的な学級経営を行う。(核となる活動)

確かな見取り

核となる活動

価値付け・方向づけ

山崎小学校学級経営システム

年間を通じて、意図的・計画的な学級経営を行う。

①学級の合い言葉

学級の子どもたちが目指す姿であり、子どもの願い、教師の願いの両方が集約されたもの。この合い言葉は、全ての学級の活動の拠り所となり、学級の子どもたちは1年間を通じて、合い言葉に沿った生活と評価を行っていく。

②朝の会

- ◆心身の活性化、1日の生活に対する意欲の向上をねらう。
- ・学級力を育成するための「学級独自の活動」と「教師の話」

各学級の
その他の活動

A 目標達成力

- ①目標をたてる
- ②努力する

生活目標（十か条）

- ・規律ある生活態度を育成する。
- ・自他を大切にする態度を育成する。

B 創造的対話力

- ①話をつなげる
- ②新たな考えをつくる

学級力

(4領域8項目)

D 規律遵守力

- ①学習のきまりを守る
- ②生活のきまりを守る

言語わざ

(話し方・聞き方・書き方名人)
・話す・聞く・書く力の育成

C 協調性維持力

- ①助け合い、教え合う
- ②認め合う

学習の合い言葉

(はしてあつせ)
・基礎的な学習態度の育成。

③帰りの会

- ・自己評価、他者評価による「自分づくり」と「仲間づくり」
- ・学級力を育成するための「学級独自の活動」と「教師の話」
- ◆1日の振り返りと明日の生活に対する意欲の向上をねらう。

学級力を授業に生かす